

---

# 世界の独白

鎌堂成久

---

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

## 注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

### 【小説タイトル】

世界の独白

### 【Zコード】

Z2846D

### 【作者名】

鎌堂成久

### 【あらすじ】

タイトルどおり、世界の独白。それが本意とは限らないものの。

まーるい、おーきな建物があるんです。

ちょうど、私に似てるんですけどね。

でも、ちつさすぎて私の手で壊してもそりは困らないものなのでしょう。

しかくい、おーきな建物があるんです。

ちょうど、私のつくった人たちが完成させたところです。

でも、かたくて私は厭だから壊してしまいます。

まあ、これまでこんなものがなかつたから困らないものなのでしょ。

とはいえ、私は何者なんでしょう？

自分でもよく分からぬのです。

私の心中で、人々は叫ぶし、笑うし、怒るし。  
なんか、楽しくないんです。

あ、ほら。

むこうにはとさかの生えた少年が、夜の街の暗がりへと身を投げてしましました。

私はあの子のことが心配になります。

でも、私は壊すことだけしかワカラナイらしく、あの子を助けることなんて出来ません。

そうすると、みんな、神様が怒つただなんて言つから、下手には行動できないのです。

あ、彼女はまた一人ぼっちだ。

この頃、彼氏にフラれてからは、友達と遊ぶこともないみたいで、ずっと残業で会社に残りっぱなしです。

寂しそう。

彼女の傍にいるのに、ずっと彼女は寂しそうです。

私は、本当にできることはないかもしねません。

私の声は、今あなたにきこえていいのでしょうか。

……まさかですね。

私は、ヒトじゃないのですから、無理ですよね。

ああ、あのときはヤンチャだった彼が久しぶりに顔を覗かせました。

この頃、ずっと家にこもりつきりなのですね。

一体どうしたのでしょうか。

人間というのは、一体なぜこんなにも独つきりになるのでしょうか。

寂しい。

私はいつもあなたに囲まれているのに、私がいつも傍にいることに、あなたは気付かないのですね。

まあ、仕方のないことなので放つておくしかありませんが。でも、いつもそつと耳を済ませて。

私の声が、あなたの心から聽こえるかも、しれませんから。

## PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連＝横書きという考えが定着しようとっています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能してください。

---

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。  
<http://ncode.syosetu.com/n2846d/>

---

世界の独白

2010年11月5日07時22分発行